2026年９月１４日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および ＫＰＩ実績値の公表について

当会では、「ＪＡとともに顧客の期待と信頼に応え、地域経済の発展に寄与する金融機関（ＪＡバンク）を目指す。」という「経営理念」のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。

また、上記とあわせ、「お客様本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶ上で比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通ＫＰＩ」）も公表いたします。

埼玉県信用農業協同組合連合会

Ⅰ.取組状況

1　お客さまへの最適な商品提供 【原則２本文および（注）、原則３（注）原則６本文および（注２、３、6、7）補充原則1～5本文および（注）】

- お客さまに提供する商品は特定の運用会社に偏らず、長期投資に適していること、過去の運用実績が良好であること、手数料が良心的水準であること等の観点から商品を採用しております。なお、当会は、金融商品の組成に携わっておりません。
- 取扱商品において、これまでのパフォーマンス等を勘案するとともにお客さまのニーズに合わせ、取り扱い商品の見直しを行いました。今後も定期的な商品ラインナップの見直しを行ってまいります。なお、商品の新規取り扱いについては、投資運用会社のプロダクトガバナンスの実効性が確保されていることを含め、第三者評価機関の意見を伺いながら選定を行っております。
- お客さまの最善の利益の実現に繋がる取組みとして、2025年度以降、金融商品を組成する投資運用会社との情報連携を開始してまいります。

＜投資信託の取扱い商品ラインナップ（2026年3月末時点）＞

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 （前年度末： 1）	6 （前年度末： 6）
株式型	6（前年度末： 5）	11（前年度末： 6）
REIT型	2 （前年度末： 2）	3 （前年度末： 3）
バランス型	10（前年度末： 8）	

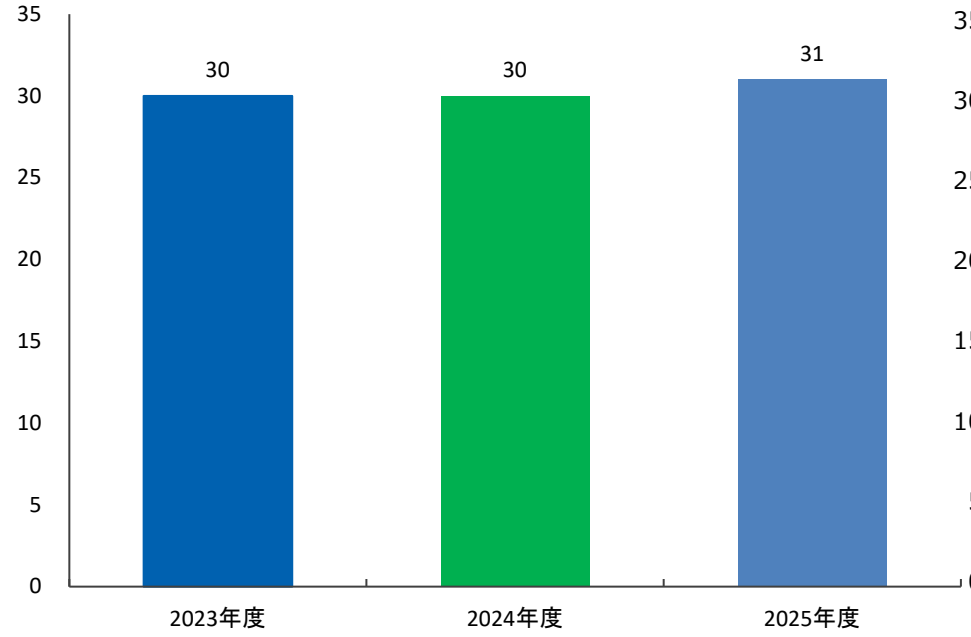
※　現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、「公社債投信　各月号」は含んでおりません。

Ⅰ.取組状況

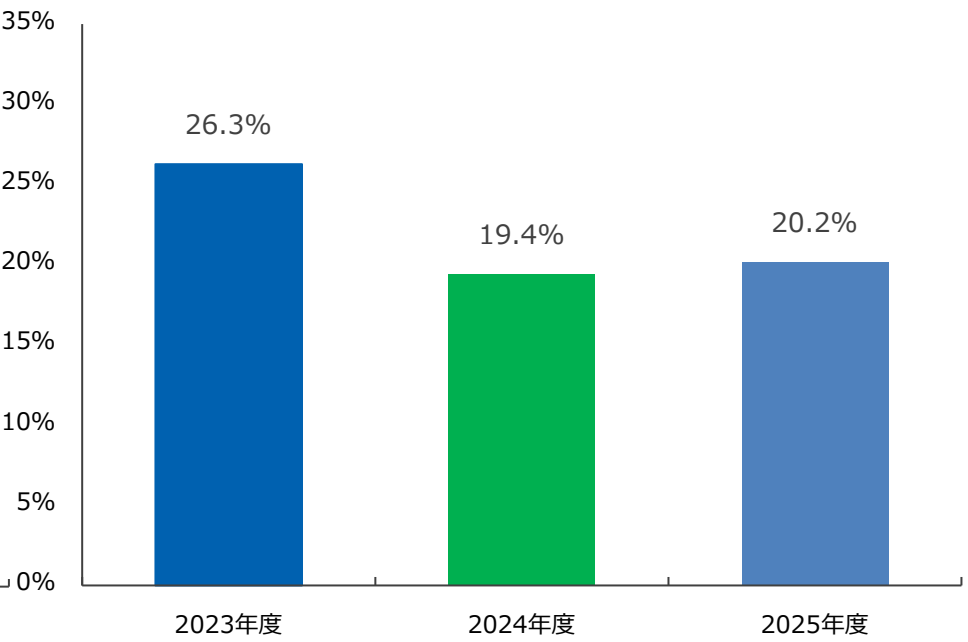
2　お客さま本位のご提案と情報提供①【原則２本文および（注）、原則５本文および(注１～５）、原則６本文および（注１～6）】

- お客さまへの商品提案は、お客さま自身の金融知識、取引経験、取引の目的等を十分にお伺いし、商品の特徴をご理解いただき、お客さまにとって適切な販売提案を行っております。
- 毎月分配型の商品については、購入希望のお客さまの資産ニーズを把握した中で、商品性等を十分に説明し、適切なご提案をしております。
- お客さまの適合性を判断するため、適合性チェックシートを活用して適切に販売しております。

＜投信つみたて契約件数の推移＞　（件）



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞　（件）



Ⅰ.取組状況

2　お客さま本位のご提案と情報提供②　【原則４、原則５本文および（注１～５）、原則６本文および（注1、2、4、5）】

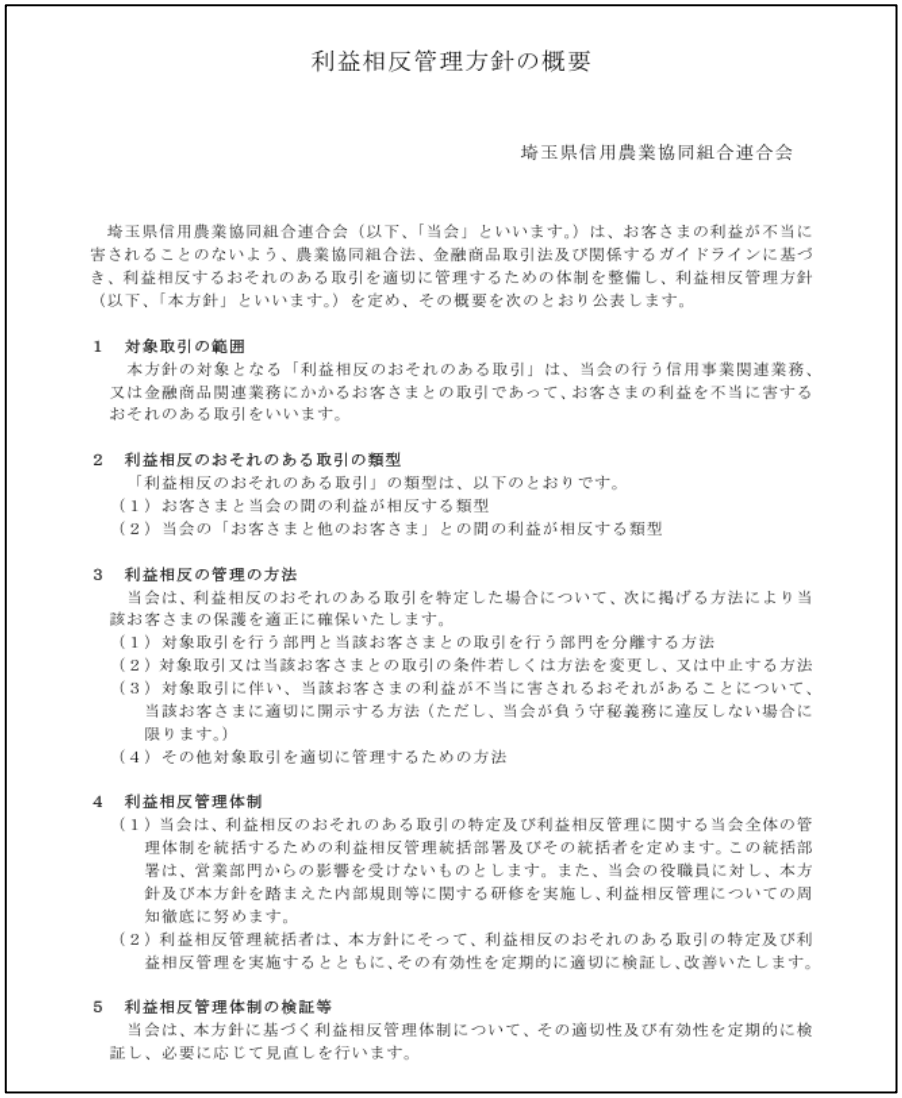
- お客さまの投資判断に資するよう、ＪＡバンクセレクトファンドマップ、重要情報シート、各ファンドの契約締結間交付書面、販売用資料や当会ホームページ上でのファンド紹介等を用い商品のリスク・特性・重要な事項について、十分に分かりやすく説明等をする等、情報提供を行っております。
- また、手数料についても上記資料等を活用し、商品毎の投資信託販売時に必要となる販売手数料、投資信託を保有の間、間接的にかかる運用管理費用、投資信託の解約時に必要となる信託財産留保額の説明を適切に行っております。

商品名	商品分類	主な投資対象	主なリスク	換金
JA日本債券ファンド	追加型投信／国内／債券	国内の債券	• 金利変動リスク • 信用リスク • 流動性リスク	いつでも可能
Oneニッポン債券オープン 愛称：J社債選抜	追加型投信／内外／債券	国内外の債券	• 金利変動リスク • 為替変動リスク • 信用リスク	海外休業日を除きいつでも可能
HSBC世界資産選抜種まきコース（安定運用型） 愛称：人生100年時代	追加型投信／内外／債券	国内外の債券	• 金利変動リスク • 信用リスク • 為替変動リスク • カントリーリスク • 流動性リスク	海外休業日を除きいつでも可能
農林中金 <パートナーズ> 先進国債券ファンド（部分為替ヘッジあり）	追加型投信／海外／債券	海外の債券	• 金利変動リスク • 信用リスク • 為替変動リスク • カントリーリスク • 流動性リスク	海外休業日を除きいつでも可能

※埼玉県信連ＨＰより

3　利益相反の適切な管理　【原則３本文および（注）】

- 当会では、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」にて、「対象取引の範囲」、「利益相反のおそれのある取引の類型」、「利益相反のおそれのある取引の特定方法」等を定め、適切に利益相反を管理しております。
- 当会は、上記方針に基づく利益相反管理体制について、その適切性・有効性を定期的に検証し、必要に応じ見直しを行っております。
- また、「利益相反管理方針の概要」を当会のホームページにて公表しております。



利益相反管理方針の概要

埼玉県信用農業協同組合連合会

埼玉県信用農業協同組合連合会（以下、「当会」といいます。）は、お客さまの利益が不当に害されることのないよう、農業協同組合法、金融商品取引法及び関係するガイドラインに基づき、利益相反するおそれのある取引を適切に管理するための体制を整備し、利益相反管理方針（以下、「本方針」といいます。）を定め、その概要を次のとおり公表します。

1　対象取引の範囲
本方針の対象となる「利益相反のおそれのある取引」は、当会の行う信用事業関連業務、又は金融商品関連業務にかかるお客さまとの取引であって、お客さまの利益を不当に害するおそれのある取引をいいます。

2　利益相反のおそれのある取引の類型
「利益相反のおそれのある取引」の類型は、以下のとおりです。
（１）お客さまと当会の間の利益が相反する類型
（２）当会の「お客さまと他のお客さま」との間の利益が相反する類型

3　利益相反の管理の方法
当会は、利益相反のおそれのある取引を特定した場合について、次に掲げる方法により当該お客さまの保護を適正に確保いたします。
（１）対象取引を行う部門と当該お客さまとの取引を行う部門を分離する方法
（２）対象取引又は当該お客さまとの取引の条件若しくは方法を変更し、又は中止する方法
（３）対象取引に伴い、当該お客さまの利益が不当に害されるおそれがあることについて、当該お客さまに適切に開示する方法（ただし、当会が負う守秘義務に違反しない場合に限ります。）
（４）その他対象取引を適切に管理するための方法

4　利益相反管理体制
（１）当会は、利益相反のおそれのある取引の特定及び利益相反管理に関する当会全体の管理体制を統括するための利益相反管理統括部署及びその統括者を定めます。この統括部署は、営業部門からの影響を受けないものとします。また、当会の役職員に対し、本方針及び本方針を踏まえた内部規則等に関する研修を実施し、利益相反管理についての周知徹底に努めます。
（２）利益相反管理統括者は、本方針にそって、利益相反のおそれのある取引の特定及び利益相反管理を実施するとともに、その有効性を定期的に適切に検証し、改善いたします。

5　利益相反管理体制の検証等
当会は、本方針に基づく利益相反管理体制について、その適切性及び有効性を定期的に検証し、必要に応じて見直しを行います。

※埼玉県信連ＨＰより

Ⅰ.取組状況

４　お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築 【原則２本文および（注）、原則６（注5）】【原則７本文および（注）】

- 当会では、高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成するため、従業員はファイナンシャルプランニングをサポートする専門家の資格であるファイナンシャルプランナー（FP）の資格取得について必須としていることに加え、証券外務員及び内部管理責任者資格についても、登録金融機関業務以外に従事する者にも取得必須とし、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築しております。
- 登録金融機関業務に従事する証券外務員の業務知識更新のため、ｅラーニングを活用した再研修を毎年度実施しているほか、個人の専門能力とパフォーマンスの底上げを目指し、各種研修や通信教育の各々の受講による自己啓発の取組及び資格取得の推進等を通じた人材育成に取り組んでおります。

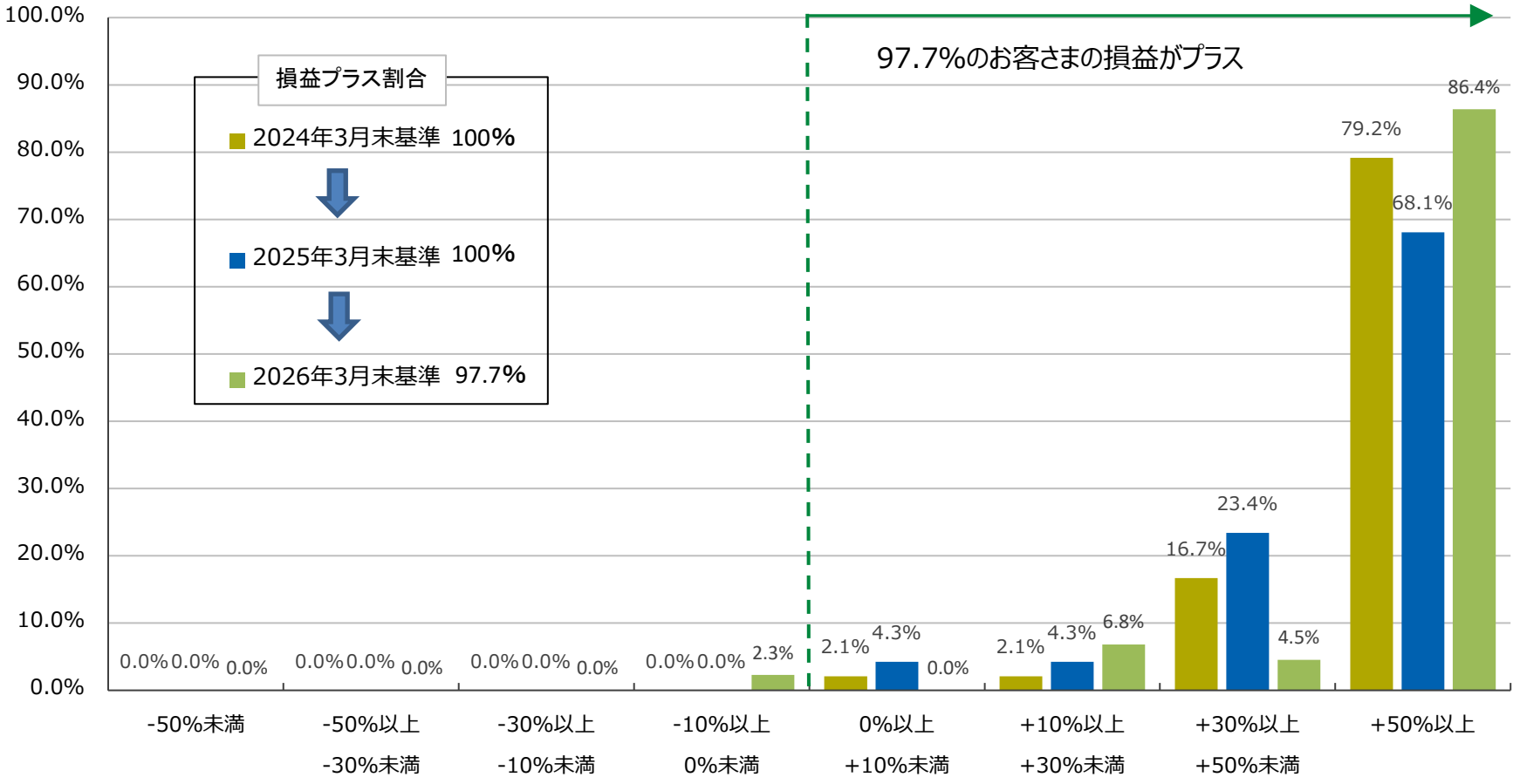
資格取得者数　（2026年3月末）

資格名	証券外務員	内部管理責任者	FP２級技能士	FP１級技能士	CFP
取得者数	164	161	140	1	6

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

1　運用損益別顧客比率

- 「運用損益別顧客比率」は、お客さまへ長期・分散投資や、つみたて投資をご提案してきたことにより、2026年3月末において97.7%のお客さまの損益がプラスとなっております。

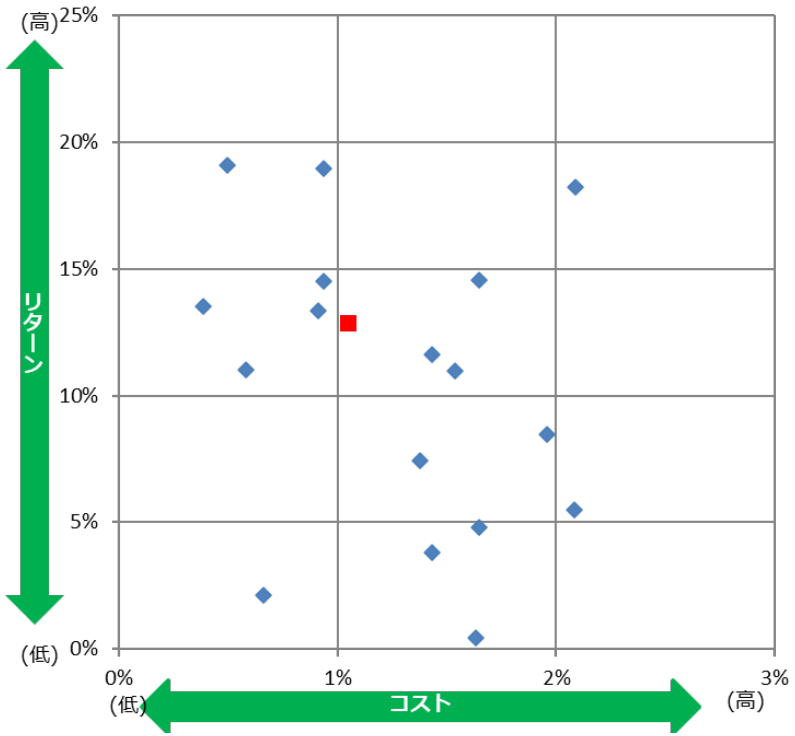


Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

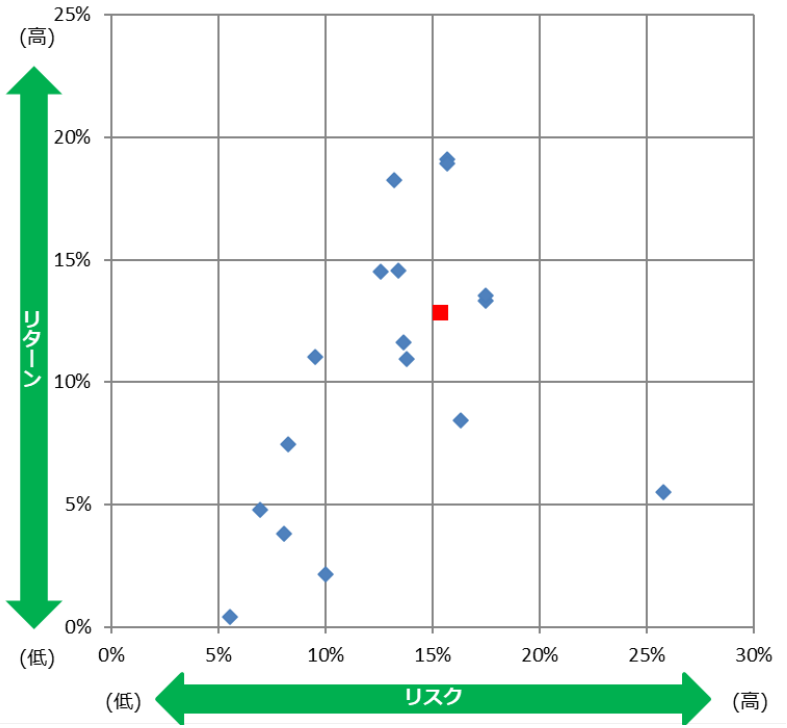
2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2026年３月末）（1/2）

- ＪＡバンクでは、取扱うファンドの運用実績をお客さま本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2026年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.05%、平均リスク15.35%に対して、平均リターンは12.85%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

2　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2026年３月末）（2/2）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.33%	17.47%	0.91%
2	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	アモーヴァ・アセットマネジメント（株）	7.44%	8.25%	1.38%
3	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.24%	13.20%	2.09%
4	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.54%	17.49%	0.39%
5	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.09%	15.70%	0.50%
6	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.52%	12.57%	0.94%
7	ＪＡ海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	4.80%	6.95%	1.65%
8	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン（毎月分配型）	大和アセットマネジメント（株）	8.45%	16.32%	1.96%
9	One高格付インカム・オープン（毎月決算コース）	アセットマネジメントOne（株）	3.81%	8.07%	1.43%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.04%	9.52%	0.58%
11	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	18.94%	15.69%	0.94%
12	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	10.96%	13.78%	1.54%
13	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	5.51%	25.75%	2.08%
14	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	11.63%	13.63%	1.43%
15	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.54%	13.41%	1.65%
16	ＨＳＢＣ世界資産選抜　充実生活コース（定率払出型）	HSBCアセットマネジメント㈱	0.42%	5.55%	1.63%
17	Ｊ－ＲＥＩＴインデックスファンド（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.14%	10.00%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		12.85%	15.35%	1.05%

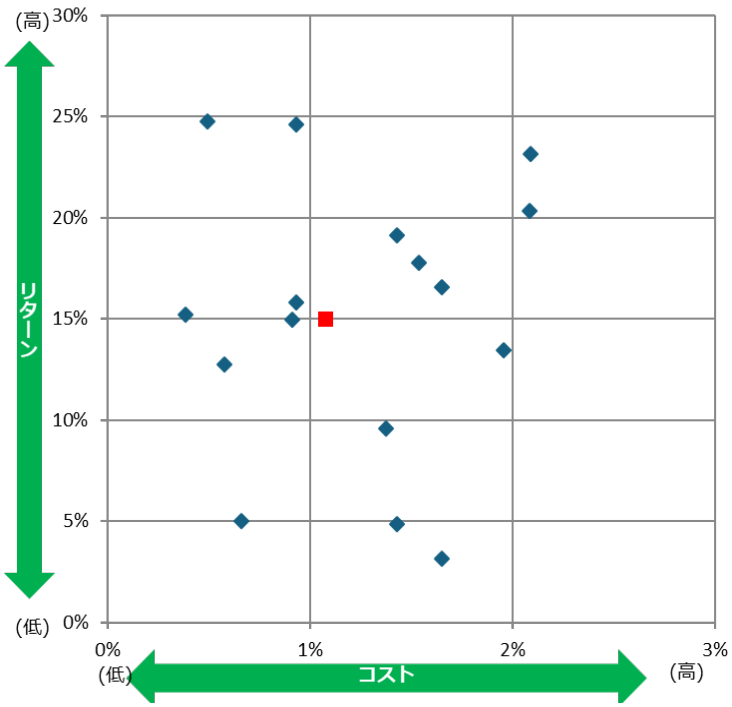
※ 2026年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は17本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

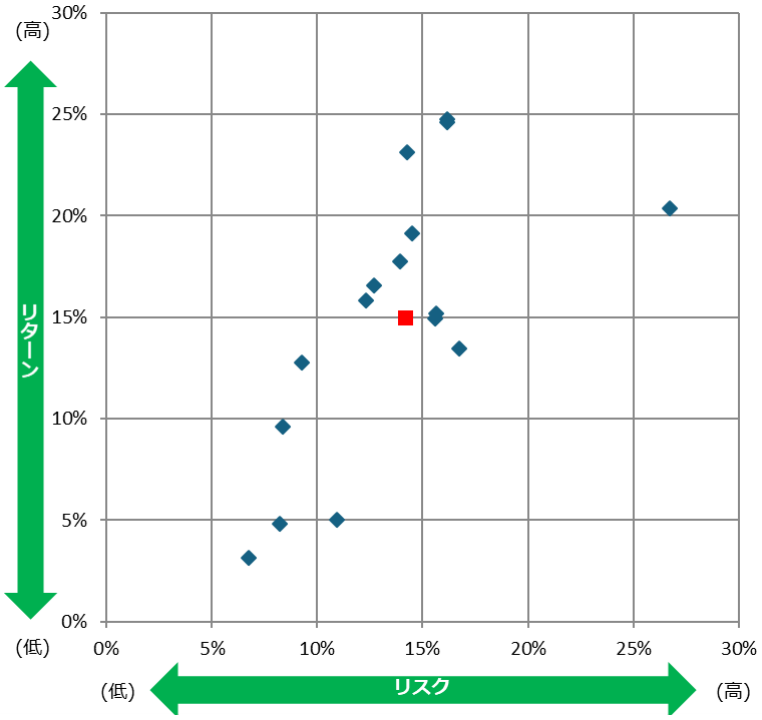
3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2025年３月末）　(1/2)

- 2025年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.08%、平均リスク14.19%に対して、平均リターンは14.96%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

3　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2025年３月末）（2/2）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.96%	15.62%	0.91%
2	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	9.60%	8.39%	1.38%
3	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	23.13%	14.24%	2.09%
4	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.19%	15.67%	0.39%
5	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.77%	16.16%	0.50%
6	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.82%	12.33%	0.94%
7	ＪＡ海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.13%	6.73%	1.65%
8	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	13.46%	16.74%	1.96%
9	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	4.84%	8.22%	1.43%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	12.76%	9.29%	0.58%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	17.77%	13.93%	1.54%
12	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント（株）	20.35%	26.74%	2.08%
13	米国株式　S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	24.62%	16.15%	0.94%
14	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	19.14%	14.48%	1.43%
15	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.59%	12.72%	1.65%
16	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	5.00%	10.96%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.96%	14.19%	1.08%

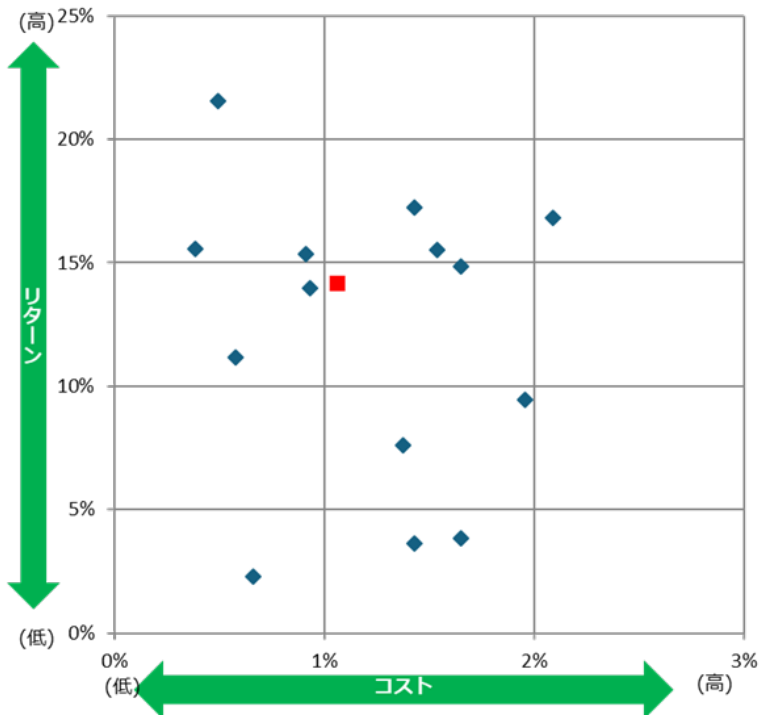
※ 2025年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は16本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

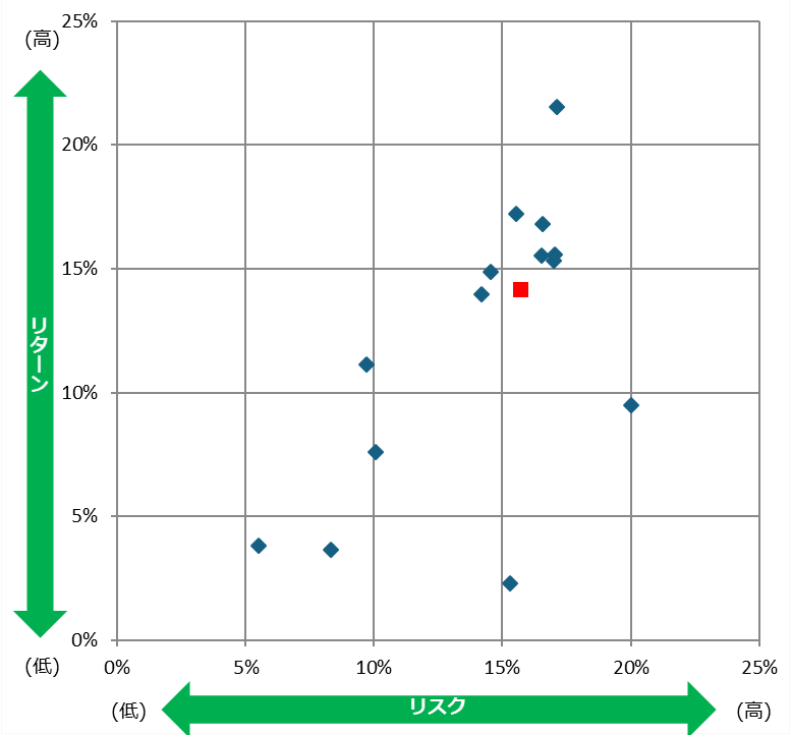
4　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2024年３月末）（1/2）

- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.06%、平均リスク15.71%に対して、平均リターンは14.14%となりました。

＜預り残高上位20銘柄のコスト・リターン＞



＜預り残高上位20銘柄のリスク・リターン＞



※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通ＫＰＩ

4　投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン（2024年３月末）（2/2）

	ファンド名	運用会社	リターン（年率）	リスク（年率）	コスト全体
1	農中日経２２５オープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.34%	17.00%	0.91%
2	世界の財産３分法ファンド（毎月分配型）	日興アセットマネジメント（株）	7.59%	10.06%	1.38%
3	ＪＡ海外株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	16.82%	16.55%	2.09%
4	つみたて日本株式　日経２２５	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	15.57%	17.06%	0.39%
5	つみたて米国株式　Ｓ＆Ｐ５００	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	21.55%	17.11%	0.50%
6	ＪＡ　ＴＯＰＩＸオープン	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	13.95%	14.20%	0.94%
7	ＪＡ海外債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	3.82%	5.52%	1.65%
8	ダイワ・グローバルＲＥＩＴ・オープン	大和アセットマネジメント（株）	9.47%	20.01%	1.96%
9	ＤＩＡＭハッピークローバー毎月決算コース	アセットマネジメントOne（株）	3.64%	8.31%	1.43%
10	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信（株）	11.15%	9.72%	0.58%
11	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信（株）	15.53%	16.54%	1.54%
12	ＪＡ日本株式ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	14.87%	14.53%	1.65%
13	長期厳選投資　おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	17.22%	15.52%	1.43%
14	Ｊ－ＲＥＩＴインデックス（毎月分配型）	農林中金全共連アセットマネジメント（株）	2.28%	15.30%	0.66%
	残高上位20ファンドの残高合計／残高加重平均値		14.14%	15.71%	1.06%

※ 2024年３月末基準時点における共通ＫＰＩの対象となるファンド数は14本となります。
※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。